

《講師派遣制度報告書》 2010年度 南九州地方連合 教会音楽研修会

2011年1月13日

報告者：田淵雅子（連合音楽主事）

- 主 催 日本バプテスト南九州地方連合 会長：島村 保夫（東熊本キリスト教会）
- 日 時 2011年1月10日（月・祝） 10：00～15：00
- 会 場 日本バプテスト鹿児島基督教会
- 主 題 礼拝音楽を豊かにするために ～新しい歌を主に向かって喜び歌おう～
- 主題聖句 「新しい歌を主に向かって歌え。全地よ 主に向かって歌え」（詩編96篇1節）
- 講 演 「礼拝と賛美」 講師：江原美歌子先生
- 賛美指導 聖歌隊 講師：同上（日本バプテスト連盟・教会音楽室長）
- 参加費用 参加登録費 1,000円（昼食・茶菓代込）
- プログラム

9：30～ 受付
10：00～10：30 開会礼拝
10：30～12：00 講演「礼拝と賛美」
12：00～13：00 昼食
13：00～14：30 聖歌隊賛美指導（発声法含む）
14：30～15：00 閉会礼拝

- *開会礼拝 メッセージ：田中文人牧師（有明キリスト教会）
- *閉会礼拝 メッセージ：麦野達一牧師（伊集院キリスト教会）
- *聖歌隊 ピアノ伴奏：麦野加恵姉（伊集院キリスト教会）
- *企画責任 連合音楽主事：田淵雅子姉（鹿児島キリスト教会）

- 会計報告 （ニュース紙面の都合により省略いたします） 教会音楽室
- 参加者人数 37名（講師1名と小学3年男児1名と奉仕者4名を含む）

基調講演アウトライン

I. 賛美 WH クエスチョン…誰、何を、どこで、いつ、なぜ、どのように賛美が捧げられているのかを参加者で出し合いながら、すで実践している賛美の姿勢、基本を確認した。II. 礼拝と賛美…礼拝と賛美に広がりがあることをヨハネ 4:3～42 から見ていった。III. 礼拝における啓示と応答…礼拝の中での対話に、神の啓示と会衆の応答、人々の中における交わりがある。日々礼拝者となることのチャレンジとして、生活の中においても神と人、人と人との間に対話が求められている。IV. 神に喜ばれる礼拝～会衆讃美の歴史…会衆讃美がなかった時代を経て今がある。礼拝の中の会衆讃美の意味を、対話、会衆参与の視点で見直すことで、礼拝がさらに豊かにされていく。V. 聖書の中の記述～賛美の歌われ方～、VI. 賛美歌の選び方…具体的に賛美の歌われ方を聖書から、また選び方のポイントが紹介された。

まとめ

☆ 連盟の講師派遣交通費補助を頂き、江原美歌子先生の講演「礼拝と賛美」では、聖書のみ言葉との関連、礼拝応答、会衆賛美の歴史、方向性、選び方、子供と一緒に賛美等分かりやすく学ぶ事ができました。聖歌隊では体も心もリラックスのしなやかな手の円運動に合わせて発声準備、曲の特徴（横の流れ・縦の力強さ）を生かした音楽と声の表現を楽しんで喜び溢れる賛美となりました。

主の恵みを感謝しつつ、連盟諸教会での賛美が益々豊かに導かれますようお祈り致します。